

建設水道委員会会議録

1. 開催年月日

平成30年11月26日 開会 14時53分 閉会 15時10分

2. 開催場所

委員会室

3. 出席委員名

荒木謙二 坊野公治 大滝文則 上野安是
細羽敏彦 多賀信祥

4. 欠席委員名

なし

5. その他の会議出席者

(1) 事務局職員

主 査 柳本兼志

6. 傍聴者

(1) 一般 0名

(2) 報道 0名

7. 発言の概要

委員長（荒木謙二君） ただいまから建設水道委員会を開催いたします。

〈所管事務調査〉

委員長（荒木謙二君） 前回の委員会では、政策提言に向けて、新規就農者へのアンケート及び農業後継者不足等を調査するアンケートの実施を決定しました。後日、アンケートの様式について、委員の皆様にもメール等で意見を伺った後に決定しております。

その後、アンケートを11月中に実施したいというスケジュールや、アンケート実施に協力してもらう農協における農家訪問日などを勘案し、委員長において既に別紙のとおり農協にアンケート協力依頼をしております。

また、農林課から先般新規就農者の住所・氏名等の名簿提出をいただいておりますので、ございます。

それでは、アンケートの現在までの状況について及び新規就農者の名簿について、事務局から説明願います。

主査（柳本兼志君） 資料のほうをごらんください。

政策提言に係るアンケートの実施状況ですが、先般、委員長、副委員長、大滝委員で11月中旬、ちょっと日にちまで覚えてないんですが、農協の西部アグリセンターを訪問され、アンケートの実施について協力依頼をされております。そのときに、大滝委員から提案されました後継者に関するアンケートにつきましては200部、新規就農者に関する多賀委員から提案のありましたアンケートにつきましては20部、それぞれ西部アグリセンターに預けられております。

アンケートの実施方法につきましては、その後西部アグリセンターの●●さんと会う便がありましたので、こういった形でされるのかお伺いしたんですが、(1)の後継者に関するアンケートにつきましては、農協の職員が農家訪問日、11月中旬ごろにあったようですが、そのころにアンケートを農家のほうに渡していただく、または不在の場合にはポストに入れられていると。その後、農家がアンケートに記入をしていただいた後に、農協の各支店等に提出していただく。農協の各支店はアンケートが届いたら、例えば11月中を締め切りにしておりますので、それまでに西部アグリセンターのほうに順次届けていただくと。●●さんとお話しさせていただいたんですが、12月初旬及び提出が遅い方もおられるかもしれないので12月中旬ごろにも私のほうで西部アグリセンターに回収に行かせていただく段取りとしております。

(2)の新規就農者に関するアンケートにつきましても基本的には同じなんですが、西部アグリセンターでわかる範囲の新規就農者の方に配付をしていただいております。提出につきましては、後継者に関するアンケートと同じような形で西部アグリセンターに戻ってきてまして、また私のほうで回収を、一応11月下旬ぐらい、同じころをめぐりに一度取りに行きまして、その後提出がおくれた方につきましては12月中旬ぐらいに最終的に取りに行こうかなと思っております。

別の資料になるんですが、新規就農者研修事業受講者一覧というのがありますが、こちらは農林課に新規就農者の方のアンケートをとる際に住所氏名等教えてもらえないかということで依頼をしておったところですが、新規就農者の研修事業受講者一覧ということで、ちょっとニュアンスが、新規就農者の方全員というような意味合いではないようです。研修事業という事業を受けられた方ということで、名簿の名前等を見て、皆さんいろんな方をご存じですが、これ以外にも知っておられる方等もおられると思います。色をつけているんですが、1番、2番、3番、6番、7番、9番につきましては、またこれも不確かなところはありますが、●●さんいわく、もしかしたら配らないかもしれないということで、必ず別途アンケートのお願いに行ったほうがいいのかという感じがしております。白地のほう

は必ず出てくるかというところ、これも確実ではない。農協さんが多分この方には行くんではないかなというところが白地の方ということでございます。

政策提言に係るアンケートの実施状況の下の部分になります。少し事務局のほうで危惧しておりますところが、アンケートに係る今後の検討事項の1番としまして、後継者に関するアンケートについては農協さんで大分配付はしていただいております。ただ、その提出についてはどういうふうになるかちょっとわからないということで、もしかしたら回収が少ないかもしれないというのを農協の●●さんとも少しお話をさせていただきました。そうしたことを考えたときに、今回のアンケート実施だけでいいかどうかというのを検討する必要があるのかなと思っています。2番目の新規就農者の方へのアンケートにつきましては、先ほど説明させていただきましたように、こちら農協さんが気づく方には配付はしていただいているというところですが、配っていただいた方が10人以上おられるのかどうかというのはちょっとわかりません。新規就農者の方、農林課からいただいた資料につきましても、黒地の方には直接行くとしても、新規就農者の研修事業を受けられた方だけがこの一覧表に載っておりますので、それ以外の方についても皆さんでわかる人がいらっしゃるのであれば行ったほうがいいんじゃないかと心配をしております。

以上です。

委員（大滝文則君） 昨日JAの職員と話をしまして、その後どういうふうな状況かなということをお尋ねしたんですけども、アグリセンターに聞いたもので、アグリセンターのほうへは直接届くようなシステムにしとらるので、また支店に確認してみますという話だったんですけども、ある程度の量が寄ってこんどアンケートにならるので、11月の下旬ぐらいに確認に行って、電話なり何かで出されてない人には要望、要請をするようなこともせにゃあいけんのんかな思うて。

一応美星のほうには部会長、副部会長のほうにはこういうことを出すからよろしゅうお願いしますということだけは言うとききました。議長のほうからも会うときには言うてもらうということで、一応議長には言うとります。浪漫館の館長とか部会長には押してくださいというて。ですから、ある程度は出てくるんじゃないかと思うんですけども、それでも確認しながら。

委員長（荒木謙二君） 要請のほうは、11月12日に私と副委員長と大滝委員とアグリセンターへ行って、11月下旬をめどにというふうなことでお願いをしておるところでございます。その期日が来てみると何とも言われんなというのが大滝委員のご意見ではないかというふうに思います。

委員（細羽敏彦君） 13番の●●君は住所が西江原町になつとんですが、この方は芳井

町の梶江にありますんで。

委員長（荒木謙二君） それでは、今後のことも含めて、今大滝委員のほうからもアンケートの件についてご意見をいただいたんですが、ほかに何かありますでしょうか。

〈なし〉

委員長（荒木謙二君） まず、先ほど事務局が説明したように、1から3、6、7、9の方にはJAで配らないかもわからないというふうなことのようですが、2番目の●●君はぶどう部会に入られとんでどんなかなというふうに思うんですが、これらの方には直接出向いて行って、できるだけ早く、可能であればその場でアポがとれたらその場で書いていただくというふうなことが一番いい、また後日というふうなことになりますとなかなか忘れられたり、お忙しかったらなかなか対応が難しいのかなというふうにも思いますので、できる限りその場で書いていただくというふうな方式のほうがいいんじゃないかなというふうには思います。それで、こうして見ますと美星町と青野町だけのようでございます。きょう議長おられんので何とも言われんのですが、大滝委員、青野のほうは議長に……。

委員（大滝文則君） 行くようっちゃったで。

委員長（荒木謙二君） ありがとうございます。

美星は、●●君は三山なんで確認はとってきますけど、●●君は大滝さん行っていただけますか。

委員（大滝文則君） はい。

委員長（荒木謙二君） ●●さんは。

委員（大滝文則君） ●●さんと●●さんは行きます。

委員長（荒木謙二君） はい。ほしたら●●君は…。

委員（大滝文則君） ●●さんは。

委員長（荒木謙二君） ●●さん。はい、オーケーです。確認はとってみますけど、事務局、この15人のうち、ぶどう部会に入られとる方には大体配ってあるかな。

主査（柳本兼志君） わからないです。

委員長（荒木謙二君） この1、2、3、6、7、9というのは。

主査（柳本兼志君） 農協の●●さんに聞いたところでは、白地のところは多分配っとるじゃろうと。黒地のところについては行かない可能性が高いと。配布については農協さんにお任せしとるんで、この人に行く、この人に行かないというのは正確にはわかりません。

委員長（荒木謙二君） 特にこの黒地の人は必ずといますか、行くようにというふうな

ことでございますので、それでいきますと1番の●●さん、これ青野なんで議長にお願いするということ、ほんで3番の●●●さん、これも議長にお願いする。7番も議長にお願いするということで、2番の●●さんは私が行きます。それと、6番の●●さんと9番の●●さんは大滝さんをお願いすると。

委員（大滝文則君） 芳井は。

委員長（荒木謙二君） 芳井は細羽さん行ってください。ただひょっと行っとるかもしれんから。

委員（細羽敏彦君） 電話入れて確かめます。

委員長（荒木謙二君） はい、お願いします。というふうな格好でアンケートのほうは進めていきたいと思えます。もし来てないよって言われたらもう持って行ってその場でちゃちゃと。

委員（細羽敏彦君） その場で書いてもらいます。

委員長（荒木謙二君） というふうなことで、議長のほうには改めてお願いをします。アンケートについて、他に何か皆様ございますでしょうか。事務局、何かありますか。

主査（柳本兼志君） 心配しておりますのが、新規就農者の方について配付しておりますのもあまり戻ってこなかったら、ひょっと6枚とか7枚とかになったら、果たしてこれがアンケート結果として公表できるようなデータになるのか。もうちょっと別な手段も必要ではないかなと心配しますが。

委員長（荒木謙二君） 返信あるいは返ってくる状況を見ながら……、無記名なんで誰が返ってきたかというのはわからんか、非常に難しいな、そしたら。改めてもう一回……。

委員（大滝文則君） 今手分けをして一応確認なりお願いに行くということで、ある程度そこで、だぶっとるかもわからんけど行って書いてもらおうとある程度そろんじじゃないかと思えますので、少なかったらそのときにまた、その後に話をすればいいかと思えます。

委員長（荒木謙二君） わかりました。それでは、アンケートについてはこれで、いずれにしても手分けをして確認をしながら進めていくというふうなことでよろしくお願いをいたします。

次に、政策提言書についてを協議いたします。

前回の委員会では、アンケート実施後の結果を見まして提言内容含めて提言書について再度協議することにしておりました。アンケート結果によっては提言内容を再検討する必要性が生じる可能性はあるかとは思いますが、今後の協議期間など考慮いたしまして、現在までの委員会で出た各委員の意見なども反映し、全体の文書の流れを整えた提言書の修正素案を事務局のほうで作成をしていただいております。この修正素案につきましては、目を通してい

ただきまして、12月11日に委員会がございますので、その時点でアンケートの集計結果も含めて、皆さんとともに協議していきたいというふうに思います。

このことについて、皆さんから何かございますでしょうか。

〈なし〉

委員長（荒木謙二君） 以上でこちらからは特にありませんが、委員の皆様から何かありますでしょうか。

〈なし〉

委員長（荒木謙二君） それでは、これをもちまして建設水道委員会のほうを閉会といたします。